

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび、以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 うつ病に対する ECT 後の寛解維持薬に関する後ろ向き調査

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院精神診療部 第二精神科医長 野田 隆政

【本研究の目的及び意義】

電気けいれん療法 (ECT) はうつ病に対して効果の高い治療法ですが、再発が多いことが知られています。そこで本研究では、ECT 後の再発を予防するための薬物療法の種類や量、寛解率についてカルテ内から調査することで、再発予防に有効な薬物を明らかにし、患者さんの健康維持に貢献することを目的としています。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2016年4月から2022年3月31日までに当院精神科でECT(電気けいれん療法)を受けられた方。

利用する試料・情報等

情報等：診療録

(性別、発症年齢、初回 ECT までの罹病期間、入退院時の HDSR-21、BDI、精神病性の特徴の有無、ECT 前の薬物、初回 ECT における施行回数、ECT 後の初回維持薬、再発して維持 ECT が施行されるまでの期間、最終寛解維持薬)

研究期間

2022年12月27日(倫理委員会承認日)より2024年3月末日まで

問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 病院  
所属 精神診療部 氏名 野田 隆政  
電話番号 042-341-2711(代)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局  
e-mail:ml\_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)